

事業シート(平成29年度決算)

20_医療課.xlsx_1

事業名	41400 救急医療対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
			款	4	衛生費		個別分野	6	医療		
			項	1	保健衛生費		施策概要	2	救急医療体制の充実		
			目	4	地域医療対策費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が休日夜間に急病になった時に受診できる医療体制を整え、安心して暮らせるようにする。	概要	・休日診療所の開設(日・祝・年末年始、医科及び歯科) ・在宅当番医制・病院群輪番制病院(久愛厚生病院、飛驒市民病院)への運営費の補助 ・救命救急センター(高山赤十字病院)への運営費等の助成 ・24時間電話医療相談の実施や救急早見表の配布などによる適正な救急医療受診の啓発
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%	64.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		102,722	101,384	133,465	133,465	117,036
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(保健衛生費受託事業収入 他)	34,695	33,508	47,198	47,198	42,847
一般財源		68,027	67,876	86,267	86,267	74,189
個票枝番	主な事業内容					
	休日診療所の運営	17,456	16,787	17,358	17,521	16,931
	24時間電話医療相談	3,000	2,468	3,000	3,000	1,988
	在宅当番医制・病院群輪番制病院運営費助成	41,906	41,906	41,977	41,977	41,977
	救命救急センター運営費等助成	40,000	40,000	40,000	40,000	40,000
◎ 1	心臓カテーテル検査機器整備に対する助成			30,800	30,637	15,915

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	102,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
103,654	102,956	102,956	△ 30,509
34,187	34,538	34,538	△ 12,660
69,467	68,418	68,418	△ 17,849
査定額	説明		
17,578			
3,000			
42,048			
40,000			
0			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・休日診療所開設状況 医科 69日開設 利用者数 1,266人 歯科 52日開設 利用者数 92人 ・救急医療機関(二次・三次)の利用者数 20,293人 ・24時間電話医療相談の相談件数 2,916件(電話件数 834件) 1件の電話につき複数の項目の相談があった場合、その種類別に数をカウントしている。
評価等	・市が休日診療所を開設することにより、救急医療施設が患者の重症度に応じた対応を行うことができた。 ・市民が安心して救急医療を受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	・休日の救急医療の確保は、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境整備のため重要であり、今後も休日診療所を継続する。 ・救急医療施設の運営支援については、市民が安心して暮らすための基本であり、引き続き事業を実施する。

- ☒ 維持・改善
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☐ 廃止検討
- ☐ H28完了
- ☐ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・休日診療所開設状況 医科 69日開設 利用者数 1,189人 歯科 52日開設 利用者数 106人 ・救急医療機関(二次・三次)の利用者数 22,237人 ・24時間電話医療相談の相談件数 1,519件(電話件数 887件) ・心臓カテーテル検査機器整備に対する助成
評価等	・市が休日診療所を開設することにより、救急医療施設が患者の重症度に応じた対応を行うことができた。 ・市民が安心して救急医療を受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	・休日の救急医療の確保は、市民がいつでも安心して医療を受けられる環境整備のため重要であり、今後も休日診療所を継続する。 ・救急医療施設の運営支援については、市民が安心して暮らすための基本であり、引き続き事業を実施する。

- ☒ 維持・改善
- ☐ 拡大
- ☐ 縮小
- ☐ 廃止検討
- ☐ H28完了
- ☐ H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・休日診療所の管理運営に必要な経費を計上 ・中核病院の救急医療体制整備に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

20_医療課.xlsx_1

主要事業個票(平成29年度決算)

事業名	41400 救急医療対策事業費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	市民保健部 医療課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	4	衛生費		
枝番・内容	1 心臓カテーテル検査機器整備に対する助成		☐ その他重要事業			項	1	保健衛生費	内線	2802
			☐			目	4	地域医療対策費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山赤十字病院の救命救急センターが、飛騨医療圏域唯一の第三次救急医療機関としての機能を、引き続き果たせるようにする。	概要	・心臓病専用医療機器(循環器X線撮影装置:心臓カテーテル検査機器)の更新に対する助成
----	---	----	--

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	
	補正等	
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

事業実績、評価等		
次年度以降の考え方(担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	30,800
主な経費	高山赤十字病院救命救急センターに対する補助	
対前年度増減額(当初予算)		30,800

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・循環器X線診断装置は心臓カテーテル検査を行う機器であり、急性心筋梗塞などの循環器疾患について、血管が狭くなったり、詰まったりしていないか、血管内にカテーテルを通し、造影剤を目的の血管に流しながらX線撮影を行う心臓カテーテル検査や、狭くなった冠動脈を血管の内側から広げるために行う、経皮的冠動脈形成術などの治療を行う時に使用する。 ・以前の装置は導入後11年が経過しており、故障の回数が増えてきている。大きなトラブルが発生する事が想定され、診断及び治療に支障を来す恐れがあるため更新を希望している。	
[スケジュール] ・納入予定時期: H29年9月末 ・納入場所: 高山赤十字病院 心臓カテーテル検査室	

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	30,800
	繰越	
	補正等	△ 163
	最終	30,637
決算額		15,915
対前年度増減額(決算)		15,915

事業実績、評価等	
[事業実績] ・仕様どおりの機器が納入された。 ・納入年月日: H29年9月20日 ・3市1村で助成。負担割合については利用者数での按分 [評価] ・トラブルなく、必要な検査や治療がスムーズに実施できている。 ・新たな心臓カテーテル検査機器を整備したことで、必要な患者に必要な検査や治療を実施でき、飛騨圏域の第三次救急医療体制が確保された。	
次年度以降の考え方(担当課)	・30年度末から循環器内科医師の不足状態が続き、緊急の心臓カテーテル検査ができていない。地域の第三次救急医療機関の救命救急センターとしての機能が発揮できるよう、診療体制の確立と機器の有効活用を促す。 ☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		△ 30,800

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(平成29年度決算)

20_医療課.xlsx_3

事業名	41410 医療確保等支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・健康診断の受診率の向上を目指した取り組みや、地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。
					款	4	衛生費		個別分野	6	医療		
					項	1	保健衛生費		施策概要	2	救急医療体制の充実		
					目	4	地域医療対策費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課		内線	2802									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る。	概要	・市内中核病院の医学生から専門医等までに対する切れ目のない支援、就労・医療環境の整備、診療機能の維持等に対する助成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%	63.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		125,912	122,666	127,880	127,880	123,521
特定財源	国費 ()					
	県費 (地域医療確保事業 1/2)					
	その他(ふるさと基金繰入)	22,358	22,348	29,010	29,010	34,310
一般財源		103,554	100,318	98,870	98,870	89,211
個票枝番 主な事業内容						
	臨床研修医・看護師等募集支援事業補助金(～H29)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
	臨床研修支援事業補助金	15,332	14,000	17,000	17,000	15,000
	医療確保支援事業補助金	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
	病院設備整備・院内保育事業運営等補助金	17,900	17,169	18,400	18,400	17,169
	放射線治療の教育研究に対する助成					
	三次周産期医療機関の医師確保に対する助成	10,200	9,174	10,000	10,000	9,015
	デンバーへの研修医派遣に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・市内中核病院に対し医師確保や医療機器整備等に対する助成を実施 市内中核病院常勤医師数 88名 市内中核病院臨床研修医師数 14名
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・市内中核病院の医療体制の支援については、ヒアリング等を実施しながら、実態に応じた助成を行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・市内中核病院に対し医師確保や医療機器整備等に対する助成を実施 市内中核病院常勤医師数 94名 市内中核病院臨床研修医師数 15名
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・市内中核病院の医療体制の支援については、ヒアリング等を実施しながら、実態に応じた助成を行う。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	130,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
168,762	164,080	164,580	36,700
	3,850	3,850	3,850
	13,300	13,300	△ 15,710
168,762	146,930	147,430	48,560
査定額	説明		
2,000	H30～医学生実習事業補助金		
15,000			
100,000			
28,900			
7,700			
10,000			
500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	・地域医療の充実
担当課 予算要求ポイント	・医師確保のための環境整備に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・デンバーへの研修医派遣の支援にかかる経費を計上

20_医療課.xlsx_3

41410

事業シート(平成29年度決算)

事業名	41415 中核病院整備費助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	健康診断の受診率の向上を目指した取り組みや、地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。
					款	4	衛生費		個別分野	6	医療		
					項	1	保健衛生費		施策概要	1	地域医療体制の充実		
					担当課	市民保健部 医療課	内線		2802	目	4		

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市民が良質で適正な医療サービスを受けることができるよう医療体制の確保と充実を図る。	概要	・久美愛厚生病院施設整備に対する助成
----	--	----	--------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29			
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)	増減 (b)-(a)
		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	0
特定財源	国費 ()						
	県費 ()						
	その他()						
一般財源		200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	0
個票枝番	主な事業内容						
	久美愛厚生病院建設事業補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・久美愛厚生病院施設整備に対する助成を実施	
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・久美愛厚生病院施設整備を図るため引き続き支援を行う。	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☒ H29完了予定

5.平成29年度事業実績、評価等(Check)

事業実績	・久美愛厚生病院施設整備に対する助成を実施	
評価等	・市民が安心して地域医療を受けられる環境整備に寄与した。	
次年度以降の考え方 (担当課)	・当初の予定どおり平成29年度で完了する。	☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☒ H29完了 ☐ H30完了予定

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

[illegible]

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の 実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	

財務部 査定の 考え方	
市長査定 の考え方	

事業シート(平成29年度決算)

事業名	11100 一般管理費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療)	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	1	総務費		個別分野	6	医療		
					項	1	総務管理費		施策概要	1	地域医療体制の充実		
					目	1	一般管理費		根拠計画				
担当課	市民保健部	医療課	内線	2802									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療及び介護サービスの提供 ・予防接種、健診事業の実施 ・上記事業を実施するための施設管理、施設整備
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標
「安心して医療を受けられる環境が整っている」と感じている市民の割合	63.6%	63.6%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		74,836	68,222	60,877	63,677	55,040
特定財源	国費 ()					
	県費 (へき地医師研修支援事業補助金 2/3)	2,390	1,331	390	390	256
	その他(診療収入 他)	72,446	66,891	60,487	63,287	54,784
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	診療所の管理運営(小修繕含む)	74,836	68,222	59,627	62,427	55,040
	施設整備 等					
◎ 1	岐阜県へき地診療所等医師派遣事業負担金			1,250	1,250	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・診療所開設状況 【医科】 延べ診療日数 1,320日 延べ利用患者数 29,657人 【歯科】 延べ診療日数 314日 延べ利用患者数 1,329人
評価等	・直営診療所の適正な運営を図ることにより、地域住民のいつでもどこでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・老朽化している診療所・医師住宅の修繕など環境整備を行うとともに、南高山地域(久々野・朝日・高根)の診療体制を検証し、継続可能な診療体制の提供を検討する。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・診療所開設状況 【医科】 延べ診療日数 1,333日 延べ利用患者数 28,197人 【歯科】 延べ診療日数 336日 延べ利用患者数 2,675人
評価等	・直営診療所の適正な運営を図ることにより、地域住民のいつでもどこでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 ・栃尾歯科診療所の開設により、地域住民が身近な場所で必要な歯科診療を受けることができる環境整備に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・老朽化している診療所・医師住宅の修繕など環境整備を計画的に行う。 ・南高山地域(久々野・朝日・高根)の継続可能な診療体制の提供を引き続き検討する。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	64,284
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
69,183	64,284	64,284	3,407
1,462	1,490	1,490	1,100
67,721	62,794	62,794	2,307
0	0	0	0
査定額	説明		
59,584			
※	車両更新		
2,500			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・直営診療所の管理運営経費

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度決算)

20_医療課.xlsx_6

事業名	11100 一般管理費	区分	☒ H29新規	☐ H30新規	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療)	担当課	市民保健部 医療課
			☐ H29拡充	☐ H30拡充		款	1	総務費		
枝番・内容	1 岐阜県へき地診療所等医師派遣事業負担金		☐ その他重要事業			項	1	総務管理費	内線	2802
			☐			目	1	一般管理費	作成年月	H30.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	へき地における医師確保を図る。	概要	・「岐阜県へき地診療所等医師派遣事業」によるへき地診療所等への医師派遣 ・「岐阜県へき地診療所等医師派遣事業」を活用した場合に発生する市町村負担金を、会員市町村の相互扶助により負担するもの
----	-----------------	----	---

[参考] H28決算(Do・Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	1,250
主な経費		
	岐阜県へき地診療所等医師派遣事業負担金	
対前年度増減額(当初予算)		1,250

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	1,250
	繰越	
	補正等	
	最終	1,250
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

H30当初予算(Action) H30.5時点 (千円)

予算額	当初	2,500
主な経費		
	岐阜県へき地診療所等医師派遣事業負担金	
対前年度増減額(当初予算)		1,250

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等		
次年度以降 の考え方 (担当課)		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
へき地診療所等医師派遣事業の概要	
県へき地医療支援機構が、市町村の要請により医師派遣依頼を行い、これを受けたへき地協力病院が、へき地診療所等へへき地医療支援機構登録医師を派遣した場合、へき地協力病院へ、県1/2と、市町村(自治医科大卒業医師受入市町村会議)1/2から、補助金を交付する。	
長期派遣・・・医師一人あたり年1,500万円(月125万円)	
短期派遣・・・医師一人あたり1日61千円	
[スケジュール]	
・県内において事業を利用する市町村があった場合、負担金を支払う。	

事業実績、評価等		
[事業実績] ・29年度は、派遣可能な医師の登録がなかったことから、負担金は発生しなかった。		
次年度以降 の考え方 (担当課)	・県内のへき地診療所の医師の確保につながることから、引き続き事業を実施する。	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定

事業内容、スケジュール

[事業内容]

へき地診療所等医師派遣事業の概要

県へき地医療支援機構が、市町村の要請により医師派遣依頼を行い、これを受けたへき地協力病院が、へき地診療所等へへき地医療支援機構登録医師を派遣した場合、へき地協力病院へ、県1/2と、市町村(自治医科大卒業医師受入市町村会議)1/2から、補助金を交付する。

長期派遣・・・医師一人あたり年1,500万円(月125万円)

短期派遣・・・医師一人あたり1日61千円

[スケジュール]

・県内において事業を利用する市町村があった場合、負担金を支払う。

20_医療課.xlsx_6

11100-1

事業シート(平成29年度決算)

20_医療課.xlsx_7

事業名	21100 医療用機械器具費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療)	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	・健康診断の受診率の向上を目指した取り組みや、地域医療の高度化・充実を目指した取り組みを積極的に進めます。
					款	2	医業費		個別分野	6	医療		
					項	1	医業費		施策概要	1	地域医療体制の充実		
					目	1	医療用機械器具費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療用機器の維持管理及び更新
----	--	----	-----------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		59,700	54,328	24,850	40,550	35,492
特定財源	国費 ()					
	県費 (へき地診療所整備事業費補助金 1/2)	5,000	4,968	5,000	5,000	3,834
	その他(診療収入 他)	54,700	49,360	19,850	35,550	31,658
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	医療用機械器具費の購入	10,283	10,283	10,000	25,500	25,158
	電子カルテシステムの導入・拡充	33,572	33,048			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・一般X線撮影システム(栃尾)、解析付心電図(清見、久々野)、電子内視鏡システム(荘川)など医療用機器を更新 ・医事一体型電子カルテシステムの導入(全診療所)
評価等	・医療機器の保守点検を実施し、安全性の確保と故障の未然防止を図ることができた。 ・効果的な診断が行える医療機器を導入することにより、地域住民のいつでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 ・電子カルテの導入により、患者サービスの向上、医療の質の向上や安全確保を図ることができた。 ・今後は診療所間のネットワーク化などの検討が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・計画的な医療機器の更新や保守点検の実施により、安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・医療用X線高電圧装置(荘川)、一般X線撮影システム(高根)、解析付心電計(朝日、高根、栃尾)など医療用機器を更新 ・栃尾歯科診療所歯科ユニット、歯科X線撮影装置等、開院に必要な歯科医療機器を整備
評価等	・医療機器の保守点検を実施し、安全性の確保と故障の未然防止を図ることができた。 ・効果的な診断が行える医療機器を導入することにより、地域住民のいつでも安心して医療が受けられる環境整備に寄与した。 ・栃尾歯科診療所の開院(H29.8月～)により、地域住民が身近で歯科医療を受けられる環境を整備することができ、歯科保健の推進に寄与できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・計画的な医療機器の更新や保守点検の実施により、安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	11,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
34,885	30,290	30,290	5,440
9,954	6,820	6,820	1,820
24,931	23,470	23,470	3,620
0	0	0	0
査定額	説明		
10,000			
5,400			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・医療用機器の維持管理に必要な経費を計上 ・医療用機器の更新 ・電子カルテシステムの拡充及びネットワーク化

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

20_医療課.xlsx_7

21100

事業シート(平成29年度決算)

20_医療課.xlsx_8

事業名	21200 医療用消耗機材費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療)	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	2	医療費		個別分野	6	医療		
					項	1	医療費		施策概要	1	地域医療体制の充実		
					目	2	医療用消耗機材費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	・医療用消耗品、被服の購入
----	---	----	---------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		7,000	5,927	7,000	8,181	8,181
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(診療収入 他)	7,000	5,927	7,000	8,181	8,181
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	医療用消耗品の購入	7,000	5,927	7,000	8,181	8,181

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・注射器等の医療用消耗品の購入 ・白衣等被服の購入
評価等	・必要な医療用消耗資機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・患者の需要に応じた医療用消耗資機材の購入を適切に行うなど、安心・安全な医療サービスの充実に努めていく。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・注射器等の医療用消耗品の購入 ・白衣等被服の購入
評価等	・必要な医療用消耗資機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・患者の需要に応じた医療用消耗資機材の購入を適切に行うなど、安心・安全な医療サービスの充実に努めていく。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	8,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
8,720	8,200	8,200	1,200
8,720	8,200	8,200	1,200
0	0	0	0
査定額	説明		
8,200			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・適切な医療提供のために必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

20_医療課.xlsx_8

21200

事業シート(平成29年度決算)

事業名	21300 医薬品衛生材料費			予 算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療)	総 合 計 画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	2	医薬費		個別分野	6	医療		
					項	1	医薬費		施策概要	1	地域医療体制の充実		
					目	3	医薬品衛生材料費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課		内線	2802									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医薬品の購入(内用薬、外用薬、注射薬等)
----	--	----	-----------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		40,000	23,891	36,000	34,819	24,819
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(診療収入 他)	40,000	23,891	36,000	34,819	24,819
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	医薬品衛生材料費の購入	40,000	23,891	36,000	34,819	24,819

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・全診療所 : 注射薬、外用薬の購入 ・栃尾診療所 : 内用薬の購入
評価等	・在庫管理を徹底し、共同発注及び後発品の積極的採用を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・医薬品目削減の検討や定期的な在庫チェックの実施を継続して行う。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・全診療所 : 注射薬、外用薬の購入 ・栃尾診療所 : 内用薬の購入
評価等	・在庫管理を徹底し、共同発注及び後発品の積極的採用を行うことができた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・医薬品目削減の検討や定期的な在庫チェックの実施を継続して行う。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	30,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
30,000	30,000	30,000	△ 6,000
30,000	30,000	30,000	△ 6,000
0	0	0	0
査定額	説明		
30,000			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・適切な医療提供のために必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度決算)

20_医療課.xlsx_10

事業名	21400 医療業務委託費			予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療)	総合計画	基本分野	4	福祉・保健	市長公約	
					款	2	医療費		個別分野	6	医療		
					項	1	医療費		施策概要	1	地域医療体制の充実		
					目	4	医療業務委託費		根拠計画				
担当課	市民保健部 医療課	内線	2802										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る。	概要	・医療業務の委託(医師派遣業務、検査業務、歯科診療業務等)
----	--	----	-------------------------------

総合計画等 主な指標	H28実績	H29実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H28		H29		
		最終予算	決算 (a)	当初予算 (c)	最終予算	決算 (b)
		28,940	22,300	40,060	46,560	43,183
特定財源	国費 ()					
	県費 ()					
	その他(診療収入 他)	28,940	22,300	40,060	46,560	43,183
一般財源		0	0	0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	医師派遣業務委託	3,080	1,736	6,200	6,200	3,824
	歯科診療業務委託	6,600	5,944	16,000	21,300	20,968
	検査業務等委託	19,260	14,620	17,860	19,060	18,391

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

3.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・医師、歯科医師への業務委託 ・血液検査等の検査業務委託
評価等	・市内中核病院に医師派遣業務及び高度医療機器を使用する検査業務委託等を行うことにより、診療体制及び診療内容の充実を図ることができた。 ・歯科医師会の協力を得ながら、へき地の歯科診療体制が確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H28完了 ☐ H29完了予定 ・引き続き採算性の向上のため、診療所間及び中核病院との連携を強化し効率的で機能的な診療体制の充実に努めていく。

5.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.7実施

事業実績	・医師、歯科医師への業務委託 ・血液検査等の検査業務委託
評価等	・市内中核病院に医師派遣業務及び高度医療機器を使用する検査業務委託等を行うことにより、診療体制及び診療内容の充実を図ることができた。 ・歯科医師会の協力を得ながら、へき地の歯科診療体制が確保できた。
次年度以降の考え方(担当課)	☒ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ H29完了 ☐ H30完了予定 ・引き続き採算性の向上のため、診療所間及び中核病院との連携を強化し効率的で機能的な診療体制の充実に努めていく。

4.平成30年度予算編成(Action)

(千円)

H30		実施計画額	47,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減 (d)-(c)
48,691	47,700	47,700	7,640
48,691	47,700	47,700	7,640
0	0	0	0
査定額	説明		
6,200			
24,200			
17,300			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

施策の実施方針	
担当課 予算要求 ポイント	・適切な医療提供のために必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり